

やっと禁煙

1日に2箱のたばこを吸うとして、物議を醸していたインドネシアの2歳男児が禁煙に成功した。

海外ぼれ話

以前は両親がやめさせようとするとかんしゃくを起こしていた。男児が住む漁村では目につくすべての男性が喫煙者だったため、環境を変える必要があると医者が判断。自宅に連れて行き、遊びや絵描きなどのリハビリをすると、喫煙の衝動はなくなった。

親せきによると、男児は生後18カ月で初めてのたばこを父親から与えられたという。（ジャカルタAP=共同）